

NPO法人 食にかかわる専門家を支える 食生態学実践フォーラム

2003年6月19日発行

発行人：NPO法人 食生態学実践フォーラム事務局
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-4-2 尾上ビル404
TEL: 03-5925-3780 FAX: 03-5925-3852
E-mail: sgforum@zap.att.ne.jp
http://home.att.ne.jp/omega/syokuseitai/

NPO法人化後、初めての研修会に、たくさんのご参加ありがとうございました！

5/10 仙台研修会

「楽しい実践性の高い食育教材とは」

連休明けの土曜日、宮城学院女子大学(仙台市)の会場は251名の熱気で溢れんばかりでした。

まず、足立己幸氏が、子どもへの食育がめざすものは何か、子ども自身にとってわかりやすい、楽しい食育とは、またそのための教材とは等の食育教材論の基本的な考え方について述べ、更にそれらの事例としての「そのまんま料理カード・幼児編」の研究開発、食育の実践と理論のつながりについて講演しました。次いで、仙台市黒松保育所管理栄養士の樋口典子さんから、「そのまんま料理カード」を用いた食育には、様々な可能性があるのではないかという実践報告が、最後に、高橋千恵子氏が、「そのまんま料理カード」を用いた食育の実践的な研究について、具体的な学習プログラムの事例をあげ講演しました。



樋口典子さん



高橋千恵子氏



第19回食事づくりセミナー のお知らせ

今年も宮城県遠刈田温泉にあるセミナーハウスにて、「自然から食卓まで子ども自身が構想し実践する」食事づくりセミナーを右記の日程で行います。今年のサブテーマは、「朝食づくりの名人になろう - 家族の分もおまかせ。」

本年度は多くの要望に応え、小・中学生の他に、栄養・食、教育の専門家などの研修生を受け

入れることにいたしました。どうぞ、ふるってご参加ください。

日程：8月4日～6日(2泊3日)
参加者：小学生3年生～中学生
(30名)

専門家研修生(10名)

費用：会員 23,000円

非会員 25,000円

* 会員のお子様は会員価格です。

* 上記金額に交通費は含まれません。

* 詳細については、同封の別紙をご覧ください。

5/31 東京研修会

「栄養・食教育の理論と実践」

この時期にはめずらしく台風が四国に上陸。東京も朝から激しく雨が降っており、交通事情を心配していましたが、94名もの方が参加してくださり、会場は、一言も聞き漏らさない



足立己幸氏

で聴こうという熱気一杯でした。

武見ゆかり氏は、行動科学の理論に基づいた健康・栄養教育の必要性を、1940～1980年代の指導型から1990年代以降の学習援助・参加型の時代へと至る理論モデルについて、時代背景との関連で説明。足立己幸氏は、保健所の栄養士をしていたときの経験を踏まえ、健康・栄養教育の理論と実践との関係を示しつつ、焦点の明確な課題設定と評価、有効なネットワークづくりについて講演しました。また、日頃抱えている悩みを、鎌倉市嘱託非常勤栄養士の市原晏子さん、小金井市第四小学校栄養士の長峰孝子さんに、実践事例として紹介していただき、参加者で課題を共有しました。

武見ゆかり氏

市原晏子さん(左)
長峰孝子さん(上)

年会費納入のお願い

上記研修会にご参加していただいた方には、研修会時に年会費を納めていただきましたが、それ以外の方については、同封の振込用紙にて、お振り込みをお願いいたします。

年会費は、正会員 20,000円、賛助会員 5,000円、学生会員 3,000円となっております。よろしく願い申し上げます。